Express5800/MW300g-,MW500g-
全メール保存ライセンス

UL4015-203

セットアップカード

ごあいさつ

　　このたびは、Express5800/MW300g-,MW500g- 全メール保存ライセンス（以下、全メール保存ライセンス）をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

　本書は、お買い上げいただいたセットの内容の確認、セットアップの内容を中心に構成されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

目次

１章　セットアップの準備

本製品は以下によって構成されています。

・Express5800/MW300g-,MW500g-全メール保存ライセンス　ライセンスシート
・Express5800/MW300g-,MW500g-全メール保存ライセンス　セットアップカード（本書）
・Express5800/MW300g-,MW500g-全メール保存ライセンス　ソフトウェアのご使用条件

本製品をご使用になるためには、まず、お手持ちのExpress5800/MW300g以降もしくはMW500g以降(以下、MWサーバ本体と略します)に、本製品をセットアップしていただく必要があります。

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

(1) MWサーバ本体
(2) MWサーバ本体にブラウザ経由でアクセスできるクライアントPC

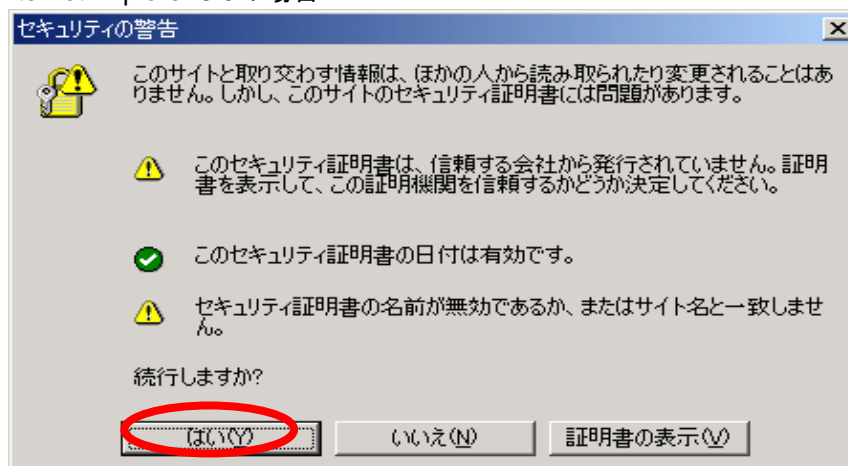
※MWサーバ本体へは、Management Consoleを使用してアクセスします。
※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer 6.0 sp2およびInternet Explorer 7.0 sp1 以上を推奨します。

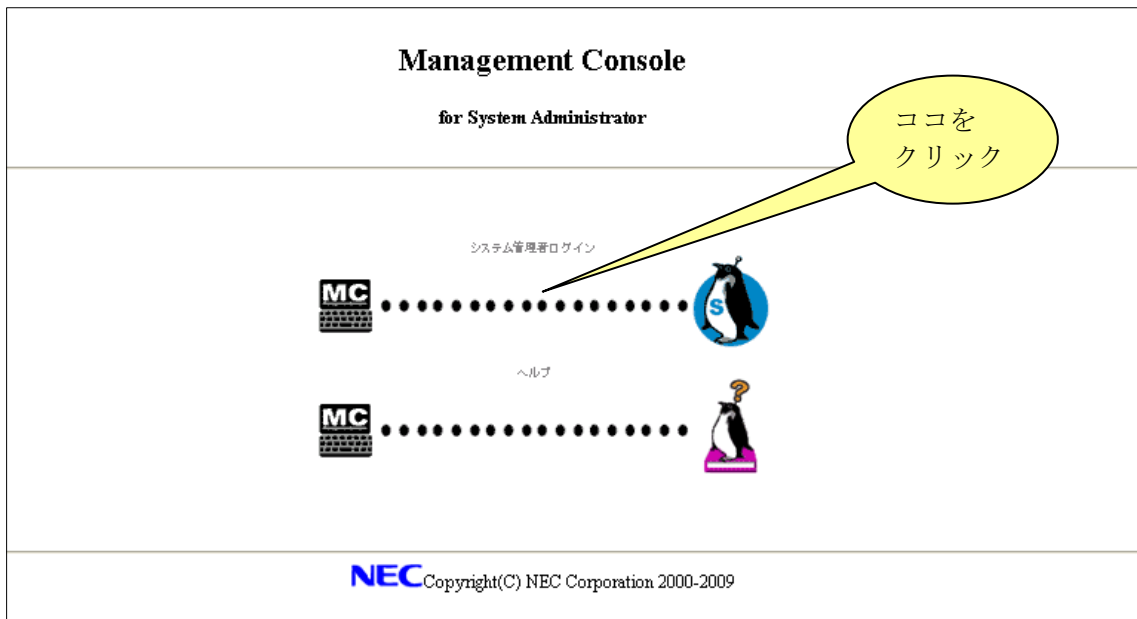
２章　全メール保存ライセンスのインストール方法

この章では本製品のインストール方法を記します。

(1) 全メール保存ライセンスを、MWサーバ本体にインストールします。
　ブラウザからManagement Consoleを使ってMWサーバ本体へアクセスします。セキュリティレベルの選択によっては､アクセスすると以下の画面が表示されますので、Internet Explorer 7.0を利用されている場合は、このサイトの閲覧を「続行する」をクリックしてください。
Internet Explorer 6.0を利用されている場合は、[はい]をクリックして先に進んでください。

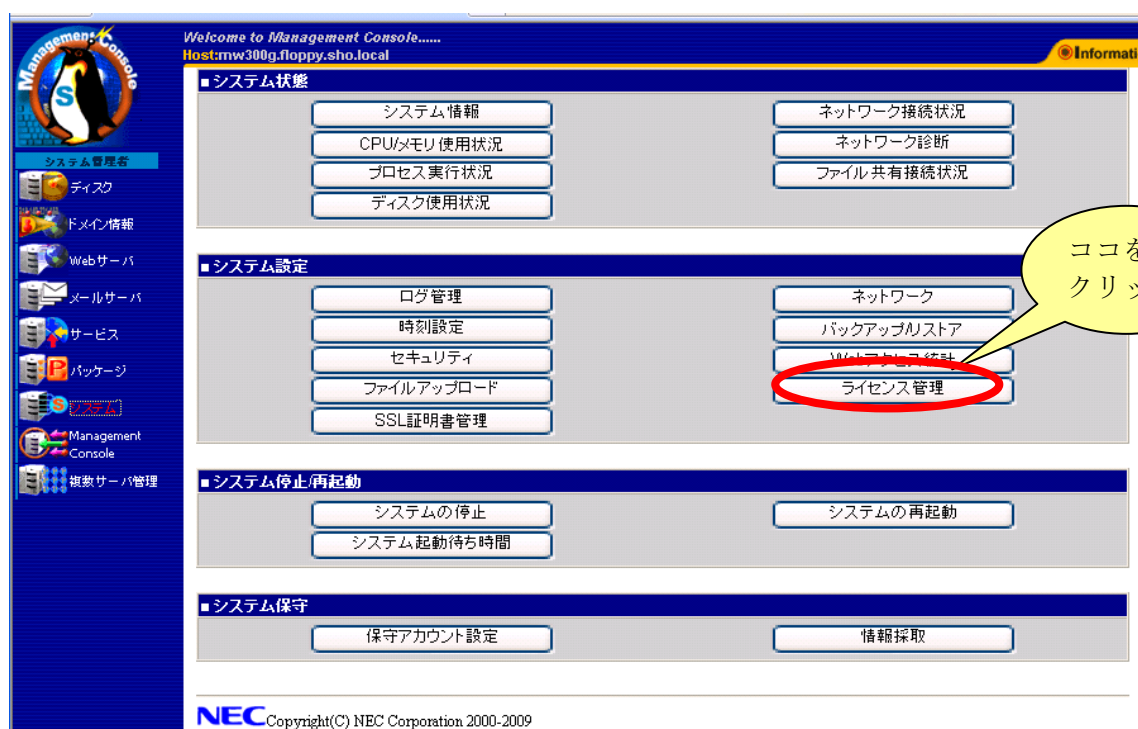
Internet Explorer 7.0の場合

Internet Explorer 6.0の場合

「セキュリティの警告」画面は、Management Consoleへのアクセス方法にセキュアな設定(https)でアクセスした時のみ表示されます。httpでアクセスする場合は表示されません。
Management Consoleへのアクセス方法の変更については、MWサーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）をご参照ください。

(2) Management Consoleのトップページが表示されます。
[システム管理者ログイン]をクリックして、ログイン画面を表示させてください。

(3) MWサーバ本体にログインするためのダイアログボックスが表示されます。
正しいユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。

Management Console Access Control
ユーザー名(U):
パスワード(P):
パスワードを記憶する(R)
OK キャンセル

(4) ログイン完了後、Management Consoleの各種設定を行うためのページが表示されます。[システム]をクリックしてください。

(5) システム画面が表示されます。[ライセンス管理]をクリックしてください。

(6) [ライセンス管理画面]が表示されます。全メール保存ライセンスの[インストール]をクリックしてください。

(7) [全メール保存ライセンス]の認証画面が表示されます。本製品に添付された「Express5800/MW300g-,MW500g- 全メール保存ライセンス ライセンスシート」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]をクリックしてください。

(8) [全メール保存ライセンス]のライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。

【参考】インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押して、ライセンス認証番号を再度確認して、手順(5)からやり直してください

■ 認証処理失敗

認証番号をもう一度確認してください。

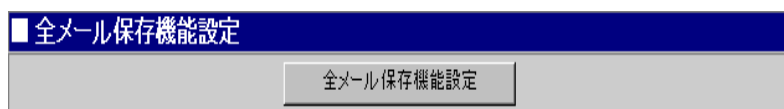
戻る

(9) 以上でインストールは完了です。システム画面を表示し、[システムの再起動]
をクリックしてMWサーバ本体の再起動を行ってください。

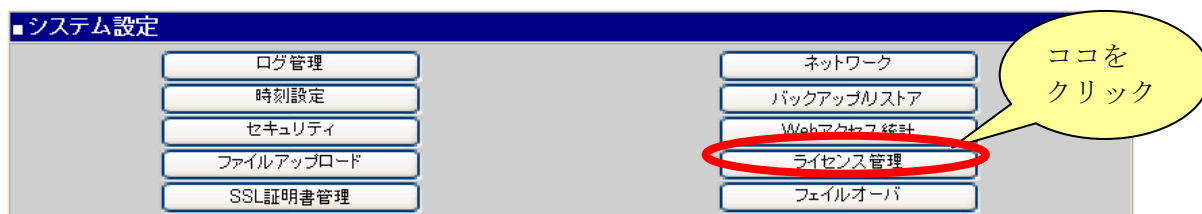
(10) システム再起動の確認画面が表示されます。[ＯＫ]をクリックしてください。
再起動が実行されます。

(11) システム再起動後、メールサーバ画面の[全メール保存機能設定]が以下の通り表示されていることを確認してください。以降は、[全メール保存機能設定]を押下して、ユーザーズガイド(ソフトウェア編)を参照し詳細な設定を行ってください。

■全メール保存機能設定

全メール保存機能設定

３章　全メール保存ライセンスのライセンス状況の確認方法

全メール保存ライセンスのライセンス状況の確認方法について説明します。

(1) インストール方法と同様の手順で、Management Consoleから[システム]を開き、[ライセンス管理]をクリックしてください。

(2) 全メール保存ライセンスがインストールされている場合、ライセンスがインストール済みであることが表示されます。以下の表示があれば、インストールが完了していることを表します。

ライセンス管理

ライセンス製品名	状態	操作	
全メール保存ライセンス	インストール済み	インストール	アンインストール
DNS/DHCP強化オプション	インストールされていません	インストール	アンインストール
二重化構成構築キット	インストールされていません	インストール	アンインストール
WEBMAIL-EXT 100Uライセンス	ライセンス数:0 (同時接続ユーザ数:1)	インストール	アンインストール

４章　全メール保存ライセンスのアンインストール方法

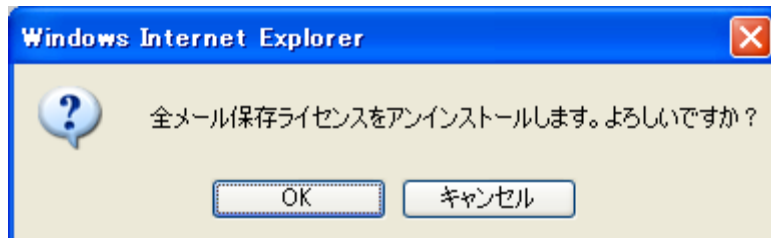
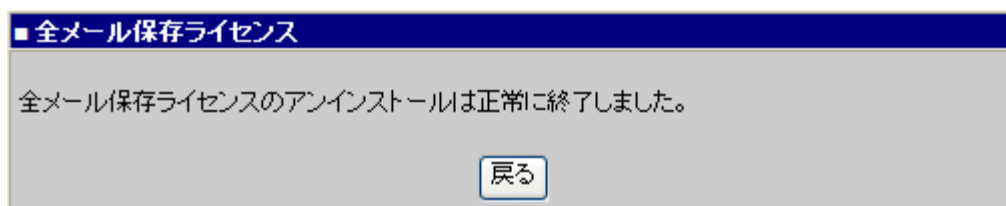
全メール保存ライセンスのアンインストール方法について説明します。

(1) Management Consoleから[システム] 画面から[ライセンス管理]をクリックしてください。

(2) 全メール保存ライセンスがインストールされている場合、以下の画面が表示されます。

ライセンス管理

ライセンス製品名	状態	操作	
全メール保存ライセンス	インストール済み	インストール	アンインストール
DNS/DHCP強化オプション	インストールされていません	インストール	アンインストール
二重化構成構築キット	インストールされていません	インストール	アンインストール
WEBMAIL-EXT 100Uライセンス	ライセンス数:0 (同時接続ユーザ数:1)	インストール	アンインストール

(3) [アンインストール]をクリックします。以下の画面が表示されますので[ＯＫ]をクリックしてください。

(4) 正常終了すると以下の画面が表示されます。

以上で、アンインストールは完了です。２章の(9)以降と同様の手順でシステムの再起動を行ってください。再起動後、(2)の画面で[インストール]が有効になっていることを確認してください。

５章　注意事項

(1) 全メール保存ライセンスは、MW サーバ本体１台にのみインストール可能です。

(2) MW サーバ本体のユーザーズマニュアル（ソフトウェア編）は、MW サーバ本体に添付されたバックアップ DVD に格納されています。参照方法などの詳細は、MW サーバ本体添付の「はじめにお読み下さい」などをご覧下さい。